

アルプス花街道通信

平成 26 年度 VOL.1 (H26.6 月)

今回は定植後の花の管理についてお知らせいたします。

◎定植後の苗の管理について

一斉定植から1ヵ月が過ぎ、マリーゴールドにつぼみが出てきました。
きれいな花を咲かせるために摘芯（てきしん）をお願いします。

摘芯とは、横への広がりのある花にするために最初の花芽を摘むことです。
先端とその下のわき芽を思い切って切ります。（写真点線部分より上を切ります。）



摘芯前



摘芯後（○印部分）

マリーゴールドは強い生命力を持った花なので、次の芽をどんどん出していきます。
また、花芽を切ることによって背が低くなり、耐風性が増します。摘芯後は次の花が
咲くまでに3～4週間ほどかかります。7月上旬までに実施しましょう！

◎苗の植えなおしについて

一部の区画では、枯れている株が見られます。それぞれの区画をご確認いただき、
生育が思わしくない株の植え直しをお願いします。（枯れてしまう原因：水不足、害
虫によるもの、元肥を多く使用したことによる肥料焼け等）

苗は植え直し用に余分に配布しておりますので、保管してある苗をご使用ください。
また、予備の苗がなくなってしまった場合は事務局までご相談ください。

◎ネキリムシの被害が拡大中です

ネキリムシとはカブラヤガ、タマナヤガなど茎を食害する蛾の幼虫の総称です。一見すると根を切られたように見えるためネキリムシと呼ばれています。夜行性で、昼間は土中に隠れ夜間に茎を食害します。

例年、安曇野 IC 北区画で被害が多発していましたが、今年は国道 147 区画でも被害が見られるようになりました。事務局に補植用の苗と殺虫剤を保管しておりますので、管理している区画を再度ご確認ください。



ネキリムシの被害にあった苗

◎定植後の花の様子について

今年度は、定植後に雨が降ったこともあり花の生育は順調です。マリーゴールドの育成マニュアルを参考に引き続きの管理をお願いいたします。



安曇野 IC 北区画の様子

◎活動報告書提出のお願い

アルプス花街道事業は、安曇野市からの委託事業です。活動の実績について、市と県に報告することになっておりますので、実行委員会時に配布した様式に記入していただき、月ごとの活動の報告をお願いします。6月分については、7月4日（金）までに事務局までご提出ください。よろしくお願いいたします。

【アルプス花街道実行委員会事務局】

事務局長：丸山 節雄

事務局補佐

事務局次長：丸山 裕士

安曇野市役所豊科支所地域課

担当：吉野

電話：72-3111（内線1117） FAX：72-8340